

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナカニシ

コード番号 7716

URL <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 中西 英一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理本部長

(氏名) 横山 治男

TEL 0289-64-3380

四半期報告書提出予定日 平成26年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	8,016	39.5	2,707	78.6	2,562	45.8	1,628	42.4
25年12月期第1四半期	5,746	△2.7	1,515	△20.8	1,757	△20.6	1,143	△14.1

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 1,440百万円 (△8.9%) 25年12月期第1四半期 1,581百万円 (△18.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	55.53	55.48
25年12月期第1四半期	38.84	38.81

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	50,533	45,322	89.1
25年12月期	50,705	44,585	87.3

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 45,012百万円 25年12月期 44,286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	120.00	120.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。平成25年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,480	7.2	3,949	5.8	4,028	1.1	2,510	8.4	85.59
通期	27,690	5.5	8,343	10.6	8,464	1.7	5,310	12.1	181.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	31,419,800 株	25年12月期	31,419,800 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	2,093,470 株	25年12月期	2,093,470 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	29,326,330 株	25年12月期1Q	29,452,330 株
-----------	--------------	-----------	--------------

当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、4月に実施された消費税増税前の駆け込み需要増で良化する面がありました。一方、やや円高傾向で推移した為替、政府の成長戦略の不透明さ等に起因する株価の軟調さなど厳しい面も見受けられました。

このような環境の中、当社グループは、国内の一時的な需要を着実に取り込むと同時に、海外でも大きく実績を伸ばすこととなりました。天候不順により経済面がやや軟調だったものの着実な回復をみせる米国、各国の緊縮財政の影響を受けながらも緩やかに経済が回復する欧州においても大きく売上を伸ばしました。新興国でも販路は浸透しており、比較的経済面に不安がある中でも成長を取り込みました。また、主要な競合が拠点を持つ欧州の通貨高による相対的な価格優位性も当業績に寄与しました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、8,016,402千円（前年同期比39.5%増）、営業利益は、2,707,221千円（前年同期比78.6%増）、経常利益は、2,562,159千円（前年同期比45.8%増）、四半期純利益は、1,628,484千円（前年同期比42.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(歯科製品関連事業)

各地の景況感、円安を背景に当社グループの主要市場である欧州、北米に加え、新興国でも売上は伸長しました。

この結果、売上高は、6,961,737千円（前年同期比38.9%増）、セグメント利益は、3,126,477千円（前年同期比55.2%増）となりました。

(工業製品関連事業)

アジア地域を中心に工場用設備投資の増加を背景に売上は伸長しました。北米でも歯科市場向け設備に搭載される工業用スピンドル等の商材を中心に売り上げは伸長しました。

この結果、売上高は、825,969千円（前年同期比54.0%増）、セグメント利益は、328,497千円（前年同期比89.5%増）となりました。

(その他事業)

修理等サービスにおきまして、売上高は、228,695千円（前年同期比14.7%増）、セグメント利益は、25,701千円（前年同期比30.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ171,947千円減少し、50,533,530千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が572,952千円増加した一方で、現金及び預金が834,109千円、繰延税金資産が181,838千円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ908,517千円減少し、5,211,139千円となりました。買掛金が202,155千円増加した一方で、未払法人税等が1,032,134千円、その他流動負債が207,812千円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ736,569千円増加し、45,322,391千円となりました。為替換算調整勘定が192,002千円減少した一方で、利益剰余金が924,652千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成26年2月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,701,295	14,867,185
受取手形及び売掛金	4,227,905	4,800,858
有価証券	2,110,979	2,224,001
金銭の信託	4,412,601	4,414,701
商品及び製品	3,013,273	2,953,107
仕掛品	1,800,344	1,633,408
原材料及び貯蔵品	1,801,801	1,954,025
繰延税金資産	933,322	753,832
その他	944,397	860,802
貸倒引当金	△135,955	△102,029
流動資産合計	34,809,966	34,359,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,735,915	4,798,305
機械装置及び運搬具	3,169,867	3,212,237
工具、器具及び備品	2,623,352	2,659,664
土地	1,445,313	1,424,677
建設仮勘定	206,574	484,279
減価償却累計額	△6,937,839	△7,076,697
有形固定資産合計	5,243,182	5,502,467
無形固定資産		
ソフトウェア	205,092	187,643
ソフトウェア仮勘定	30,646	43,716
のれん	457,562	430,655
その他	3,984	3,983
無形固定資産合計	697,286	665,999
投資その他の資産		
投資有価証券	7,079,920	7,137,010
関係会社株式	184,075	230,279
保険積立金	2,054,536	2,059,686
繰延税金資産	342,785	340,436
その他	510,818	454,849
貸倒引当金	△217,094	△217,094
投資その他の資産合計	9,955,041	10,005,168
固定資産合計	15,895,511	16,173,634
資産合計	50,705,477	50,533,530

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	728,513	930,669
短期借入金	113,625	113,388
未払法人税等	1,708,255	676,121
賞与引当金	287,000	449,000
その他	2,786,865	2,579,052
流動負債合計	5,624,259	4,748,231
固定負債		
長期借入金	48,564	44,048
繰延税金負債	55,645	54,341
退職給付引当金	250,386	229,718
その他	140,800	134,800
固定負債合計	495,397	462,908
負債合計	6,119,656	5,211,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,948	867,948
資本剰余金	1,163,548	1,163,548
利益剰余金	44,363,403	45,288,056
自己株式	△3,651,515	△3,651,515
株主資本合計	42,743,385	43,668,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	375,991	370,080
為替換算調整勘定	1,166,881	974,878
その他の包括利益累計額合計	1,542,873	1,344,959
新株予約権	45,976	45,976
少数株主持分	253,585	263,416
純資産合計	44,585,821	45,322,391
負債純資産合計	50,705,477	50,533,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	5,746,986	8,016,402
売上原価	2,358,554	2,989,380
売上総利益	3,388,432	5,027,021
販売費及び一般管理費	1,872,459	2,319,800
営業利益	1,515,972	2,707,221
営業外収益		
受取利息	24,649	27,696
為替差益	88,638	—
金銭の信託運用益	122,946	2,099
雑収入	7,495	12,029
営業外収益合計	243,729	41,825
営業外費用		
支払利息	338	593
為替差損	—	185,243
雑損失	1,486	1,050
営業外費用合計	1,824	186,887
経常利益	1,757,877	2,562,159
特別利益		
固定資産売却益	—	2,106
特別利益合計	—	2,106
特別損失		
固定資産売却損	1,189	—
固定資産除却損	43	—
特別損失合計	1,232	—
税金等調整前四半期純利益	1,756,645	2,564,266
法人税、住民税及び事業税	675,690	745,795
法人税等調整額	△71,145	183,043
法人税等合計	604,545	928,839
少数株主損益調整前四半期純利益	1,152,099	1,635,426
少数株主利益	8,218	6,942
四半期純利益	1,143,881	1,628,484

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,152,099	1,635,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,593	△5,910
為替換算調整勘定	378,856	△189,114
その他の包括利益合計	429,449	△195,025
四半期包括利益	1,581,549	1,440,401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,559,191	1,430,571
少数株主に係る四半期包括利益	22,357	9,830

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	歯科製品関連	工業製品関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,011,343	536,333	199,309	5,746,986	—	5,746,986
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,011,343	536,333	199,309	5,746,986	—	5,746,986
セグメント利益	2,014,704	173,363	36,798	2,224,867	△708,894	1,515,972

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	歯科製品関連	工業製品関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,961,737	825,969	228,695	8,016,402	—	8,016,402
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,961,737	825,969	228,695	8,016,402	—	8,016,402
セグメント利益	3,126,477	328,497	25,701	3,480,677	△773,455	2,707,221

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。